宮園周辺地域振興協議会中間報告

」【宮園地域住民の方々との意見交換等】

区長との意見交換会

地域住民を対象とした意見交換会を実施し、今後の宮園振興を検討することについて決定

第1回意見交換会

グループワークを実施し、参加者から意見(94項目)を収集

9/26 第2回意見交換会

振興策の3つの方向性((1)便利に暮らせる環境づくり、(2)交流人口等増加による賑わいづくり、(3)安全・安心な基盤づくり) 及び協議会を設立して検討していくことについて決定

【宮園周辺地域振興協議会】

11/14 第1回協議会

R5 =

R6 =

1/25

2/22

7/70

8/3

- ○協議会規約の承認
- ○会長の選任(杉山 今朝生氏)
- ○今後検討する項目の整理や、地域住民を対象とした中間報告会(3月)の実施等について決定

12/21 第2回協議会

○副会長の選任(久保田 一生氏)

○宮園周辺地域振興の目指す姿を**「豊かな地域資源を活かし、安心で賑わいのある持続可能な「心のふるさと」 宮園地域づくり」**に決定

第3回協議会

- ○**「地域の困りごと」**について、買い物環境等を今後協議していくことに決定
- ○**「既存施設の利活用**」について、旧五木第二中学校校舎、体育館、青年会館を今後協議していくことに決定

第4回協議会

- ○中間報告会の内容について決定
- ○「フォトコンテスト」や「地域の拠点づくり」について、令和6年度の実証実施に向けて具体的に協議することを決定

9/16 中間報告会

令和5年度協議した内容を踏まえた報告

【令和6年度の取組方針】

- ①「フォトコンテスト」や「地域の拠点づくり」の実証実験を実施し、宮園周辺地域振興の目指す姿に向けた取組を行う
- ② 「便利に暮らせる環境づくり」、「交流人口等増加による賑わいづくり」、「安全・安心な基盤づくり」についても、 引き続き検討する
- ③ ①、②を踏まえた宮園周辺地域振興策を取りまとめる

【宮園周辺地域振興の方向性】(令和6年3月時点)

既存施設 空き屋 Mショップ 地域の困りごと 買い物 移動手段 (1)便利に暮らせる 環境づくり 目指す姿 豊かな地域資源を活かし、 安心で賑わいのある持続可能な 「心のふるさと」宮園地域づくり (2)(3)交流人口等增加 安全・安心な こよる賑わいづくり 基盤づくり 地域の 土砂 村道の 魅力 安全な道路 景観 ВВО 整備 魚が住める河 洪水 川遊び 飲食店 川整備

※協議会の意見をもとにしたキーワードを吹き出しの中に掲載しています

(1)便利に暮らせる環境づくり

- 1. 地域の困りごとへの対応
 - ①買い物環境の利便性向上に向けて、タブレットを活用した買い物支援等に ついて検討します
 - ②Mショップ等を活用した地域の拠点づくりについて検討します
 - ③水道施設の維持管理について、高齢化による担い手不足等地域の課題を意見としてとりまとめ、村に伝えます
- 2. 既存施設の利活用
 - ①旧五木第二中学校校舎、体育館、青年会館について、今後の施設の役割・ 利活用策を検討します
- ②地域の空き家について、村が策定中の空き家対策計画を踏まえ、利活用を 含めて検討します
- 3. その他
 - ①河川整備や道路整備と連携した地域の土地の有効活用等について、検討します
 - ②設置が検討されている小水力発電施設について、地域貢献の在り方を検討します

(2)交流人口等増加による賑わいづくり

- 1. 賑わいづくりに向けた実証実験
- ①令和6年度に住民参加型の取組として、「フォトコンテスト」や「地域の拠点づくり」を実証実験し、実装に向けた改善策を検討します
- 2. 川辺川を活かした賑わいづくり
 - ①川を周遊できるコース整備や川遊び等、川辺川を地域の魅力として活用した 賑わいづくりを検討します

(3)安全・安心な基盤づくり

- 1. 川辺川上流域の洪水対策・土砂流木対策
- ①住民説明会(R6.1.14)の通り、国・県が事業を実施するにあたり、住民の意見を伺う機会を設けます
- 2. 道路の整備等
 - ・ 垣崎の金帽寺 ①国道445号について、河川整備と連携した道路整備を実施するにあたり、 住民の意見を伺う機会を設けます
 - ②村道の整備等については、予算確保に努めてもらうよう、村に伝えます
- 3. 魚が住めるような河川整備
 - ①河川整備を実施するにあたり、住民の意見を伺う機会を設けます
- 4. 地域の危険個所への対応
- ①危険箇所や避難ルートを再点検し、その原因や対応策等も含めて、 ハード面とソフト面からの方針をとりまとめます